

# 令和3年度 第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会安全対策

大会実行委員会

## 1 大会時の保険について

- ①出場チームは、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入すること。
- ②大会役員、競技役員、生徒役員の傷害については、大会期間中、傷害保険に加入し対応する。

## 2 救急対策について

- ①大会期間中、試合会場に整形外科医を配置するほか、保健師または看護師、養護教諭及び接骨院医師を配置する。
- ②会場にAED（自動体外式除細動器）が設置されていることを確認し、大会運営者に複数のAED取扱講習会受講者を配置して不測の事態に備える。
- ③緊急搬送用車両の手配をする。
- ④大会期間中、下記の病院を救急病院として指定する。

| 医療機関名        | 所在地       | 電話番号         | 診療科目 |
|--------------|-----------|--------------|------|
| 金沢医科大学氷見市民病院 | 氷見市鞍川1130 | 0766-74-1900 | 総合   |

## 3 緊急避難対策について

地震等の災害に対する避難経路、避難場所を明示して安全を最優先する。

## 4 公衆衛生対策

### 大会前

- ①宿泊施設業者及び食品販売テナント業者名の届け→高岡厚生センター氷見支所
- ②宿泊施設業者及び食品販売テナント業者従業員の検便実施
- ③宿泊施設業者及び食品販売テナント業者対象の公衆衛生講習会実施
- ④高岡厚生センター氷見支所による利用施設の水質検査、衛生検査等の実施
- ⑤消毒薬、中和剤の配置（体育施設）

## 5 公衆衛生啓発パンフ、チラシの配布(参加チーム、宿泊施設業者及び食品販売テナント業者)

### 大会時

- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止について、主催者側ガイドラインに沿って行う。
- ②選手の健康状態聞き取り調査
- ③トイレ、洗面所の定期巡回点検及び張り紙等による注意喚起
- ④医師及び養護教諭等の配置
- ⑤市内及び近隣市町村病院（主に高岡市）との連携
- ⑥高岡厚生センター氷見支所との連携

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について（ガイドライン）

本ガイドラインは、（公財）日本ハンドボール協会が定める「～選手・役員・関係団体のためのガイドライン～」を基に、（公財）日本ハンドボール協会および氷見市実行委員会の方策として、現段階で得られている知見等に基づき作成しています。

現在、新規感染者が増え再拡大に対する警戒が必要であることから、本大会に於いては、来会者全ての生命・健康の安全を最優先とし、感染症拡大を最大限に排除するものです。

今後の知見の集積および感染症拡大状況によって、見直すことがあり得ますので御留意ください。

### 1 大会における実施判断について

①開会式＜アトラクション含＞は【不実施】とする。

代表者会議に合わせ開始式を行う。

※出場男女各チームより、役員1名のみ出席してください。選手およびその他役員の入館は、禁止といたします。

②練習会場割当ては【不実施】とする。

③交流試合は【不実施】とする。

④入場制限をかけ一般観覧者の入館を禁止とし【無観客】とする。

⑤チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））1チームにつき50名までの入館を【許可】する。

⑥大会の試合日程について、女子試合を先行し、後に男子試合を行う。

### 2 大会参加について

①発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛、倦怠感などの風邪の症状および味覚嗅覚を感じない者の大会参加を認めない。また、2週間以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も大会参加を認めない。

②過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は大会参加を認めない。

③選手、チーム役員、チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに、大会前2週間分の体調を記録用紙（各自様式）に記録し、健康管理を徹底すること。

なお、体調不安（疑似）を感じる方は、身近な医療機関に相談しPCR検査等を活用してください。

※大会前2週間分の体調記録用紙（各自様式）および検査結果証明については、チーム責任者において保管し提出は求めない。

④出場男女各チームは登録選手15名・役員4名（生徒役員含）以内とし、登録外選手はチーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））とする。

※登録外選手については、ウォームアップの参加は認めない。

⑤出場男女各チーム登録選手および登録外選手と、その保護者が本感染症拡大防止対策を確認し、チーム責任者は同意を得ていることを大会参加同意書(別紙)にて確認すること。

また、感染の不安から参加を希望しないチーム登録選手および登録外選手については、無理に参加をさせてはならない。

※チーム責任者において保管してください。

### 3 入館について(全会場共通)

①各日、平熱を超える発熱(概ね37.5℃以上)がある場合は、入館を認めない。

②選手、チーム役員、チーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者は入館時に必ずマスクを着用し、AI体温検知カメラにて検温すること。また、会場内では「三つの密」の回避、人と人との距離の確保、こまめな手洗、アルコール等による手指消毒等を徹底すること。

③選手、チーム役員、チーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに健康状態と連絡先などが明記されているチェックシートを参加日ごとに当該試合会場受付に提出し入館する。

※出場チームおよびチーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))には、事前(チーム宛)に初戦分をご案内いたします。また、勝者のチームおよびチーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))は、退館時に翌日分を各会場受付にて受取ってください。

|  |
|--|
| チェックシートについては、本大会終了後に参加者から新型コロナウイルス感染の報告を受けた場合に必要となる拡大予防対策措置のためであり、その目的の達成に必要な範囲内で使用します。なお、主催者側で1か月程度保管し、その後は破棄します。 |
|--|

④本大会は、極力、他チームとの接触を避けるため、チームの入館について時間制限を設ける。また、チームとチーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))の入場口を別に設ける。

#### 【チーム入場】

- ・各日第1試合目については、開館時刻8:00より入館とする。
- ・各日第2試合目以降のチームについては、前試合ハーフタイムの20分前からの入館とする(前試合開始5分後。)

※チームでまとまって入館してください。

#### 【チーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))入場】

- ・当該試合開始予定時刻の10分前からの入館とする。

※チーム関係者(登録外選手および保護者等(応援者))に対し、事前(チーム宛)にIDカード50名分をご案内いたします。当該試合のみ身につけ入館してください。

なお、当該試合中に一旦退出する時は受付にて再入場証を受取り、入場時に提出してください。

#### 4 競技上の留意点

##### ■チームの ご協力願い

各チーム当該試合において、前後半終了時にベンチ消毒のご協力をお願いいたします  
(除菌シートを準備してありますので、ご使用ください。)

※後半消毒終了後、着替えを済ませ速やかに退館するよう心がけてください。

- ①選手更衣室は、他チームとの接触を避けるためチームごとに用意いたします。また、試合前のユニホーム着替えは、前試合ハーフタイムのウォームアップが終了してから行ってください。

※消毒作業の都合により、短時間での利用を心がけてください。

- ②ウォームアップ中は、大きな声を出さないようにする。
- ③試合開始および終了後に、選手同士で素手でハイタッチや握手等は行わない。
- ④タオルの共用はしないこと。
- ⑤スクイズボトル等の飲料の回し飲みはしないこと。
- ⑥円陣を行う際の声出しは、可能な限り選手同士の間隔を取り、最短時間で済ませる。
- ⑦身体接触を伴う競技特性を理解し、ハーフタイムや競技終了後に洗顔、うがい、手洗い、手指消毒をするなど、感染防止に努めること。
- ⑧競技中の選手間のコミュニケーションのための声掛け、発声については妨げないが、プレー中断時などは、相手との距離や飛沫を考慮し、一程度の距離を保つことや、向き合わないなどの工夫をする。
- ⑨交代選手が控える場所では、可能な限り、マスクを着用するとともに選手らの間隔を取り、接触を避ける。なお、競技特性上、選手交代が目まぐるしく行われるので、交代選手にとっては、その限りではない。
- ⑩チーム役員からの指示などの際は、選手との距離（できるだけ 2m、最低 1m）を意識する。また、チーム役員はマスクの着用を心がける。

#### 5 その他

- ①チーム責任者は、選手の体調管理を徹底し、こまめに健康観察を行う。
- ②チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））について、コートごとに応援者席（主催者側誘導）を設定しています。応援者席においてソーシャルディスタンス（できるだけ 2m、最低 1m）を遵守し、必ずマスクを着用し大きな声を出しての応援はしない。

##### ■チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））のご協力願い

各チーム関係者は、当該試合終了後、固定席の消毒（立見席不要）についてご協力をお願いいたします（除菌シートを準備してありますので、ご使用ください。)

※消毒終了後、速やかに退館してください。

※チーム関係者（応援者）に周知してください。

- ③消毒について、随所に消毒剤（手指）を設置し、選手更衣室・各控室（机）・ドアノブ・手摺り・トイレ水洗レバー等についてはこまめに行い、試合コートについてはオフィシャル席（得点操作盤等含む）・モップ等を全て主催者側が行う。

- ④換気について、試合コートではハーフタイム（10分）および試合間（20分）で行い、各控室においても定期的に行う。
  - ⑤鼻水、唾液などが付いたゴミは、チームおよび個人が準備した袋に入れ、密閉状態に縛ったうえで持ち帰ること。
  - ⑥飲食について、全会場内は禁止とし、チームバス内、宿舎等でお願ひします。
- 6 報道機関の取材は各会場に設置してあるプレスエリアで行います。報道機関がそのエリアで待機していたら、応対してください。取材後は速やかに退出してください（屋外での取材は制限ありません。）
- 7 大会期間中について
- ①選手、チーム役員、チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者に発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛、倦怠感等などの風邪の症状および味覚嗅覚を感じない者が出た場合は、速やかに大会本部に報告すること。
  - ②選手、チーム役員、チーム関係者（登録外選手および保護者等（応援者））、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者に感染が判明した場合は、感染症対策委員会（（公財）日本ハンドボール協会および総務正副委員長・競技正副委員長・審判正副長・中学生専門委員会・事務局側）において協議し迅速に対応する。
- 8 チーム内に感染者が出た場合はそれ以上に感染拡大を起こさないことや、選手やチームを不当に扱うことはせず、起因する一切の差別や誹謗中傷を絶対に生み出してはならないことについて、大会に参加するすべての者が自覚し協力するものとする。
- 9 大会に関するすべての者は、大会終了後2週間以内の体調記録を継続し、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、関係機関および所属する学校の指示に従うこと。  
また、氷見市実行委員会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 10 今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、変更および開催中止の場合もある。